

# 戦争の準備が「公共の福祉」という危険 引き続き市長との面談を求めています

昨年12月に市長宛に提出した「要請書」に対する回答(1月11日付)が届きましたが、多くの問題をもった回答です。

その一つに、「保護計画(戦争計画)」と憲法が保障する基本的人権の関係についての質問に回答書ではこう述べています。「(憲法13条を引用し)公共の福祉のために必要な場合には、合理的な限度において国民の基本的人権に対する制約を加えることがあり得る」。つまり「戦争計画の策定」や「戦争を想定した訓練」は「公共の福祉」であり、その下では基本的人権は制約されて当然という立場です。60数年前に逆戻りした立場です。市長との面談を強く求めています。(以下回答に対する批判は次号に)

## 各議会で条例制定の議論開始

有権者の1割を超える市民の  
意志を否決 - 向日市議会

目黒区：1月26日区議会で否決

賛成6・反対20・棄権1

賛成議員発言「地域住民の生命と財産を守るのにこの方法が一番いいと思えば自治体は自主性でできるのではないか」

向日市：1月22日市議会本会議で賛成(2人)少数で否決

4,637筆(有権者の10.4%)の市民の願いを否定。なお共産党議員団は条例案に反対する討論をしたあと採決は退席して棄権。傍聴した市民からは「国際人道法の意義がわかっていない」「卑怯な態度」との批判の声が上がっています。

堺市：1・29～2・8 市議会開催中

箕面市：4,264筆(法定数2,035筆)を添えて2月初旬に本請求

## 京都府宇治市で請求署名運動

4月下旬から1ヶ月

### ・・・全国から激励の言葉・・・

前号のニュースに激励のお手紙をいただきました「No96号で大田さんの市長選出馬を知り、重い決断、勇気に敬意を表します。戦争ができる国になる危機感、不安感が全国に広がり、それが「無防備地域宣言」請求運動が全国各地で繰り広げられることに表れています。全国からの期待が集まります。是非がんばって、枚方から流れを変えていってほしいと願っています。札幌市も今夏に直接請求運動を行う予定です。

ともにがんばりましょう。(1月7日付け)

「戦争不参加(無防備)宣言」をめざそう  
若小牧市民の会 斉藤けい子さん

おおた幸世さん・手塚たかひろさんを支える  
「平和で豊かな枚方を

市民みんなで作る会」は

「会員」を募集しています

部内

「会員」になりまし。資料

枚方市「非核平和・戦争非協力(無防備)都市条例」 Email:muboubihira@hotmail.com

を実現する会

HP:http://peace.cside.to/muboubi\_hirakata/

連絡先 枚方市西禁野1丁目1-25 ベガ401 TEL/FAX 072-849-1545 携帯 090-1894-0008